

— 2024年度 ちゅピCOM 尾道局 番組審議委員会 議事録 —

日 時 2024年11月26日（火） 11:30～13:30
場 所 尾道国際ホテル
出 席 ■審議委員5名／総数6名
徳永修（会長）、小林暢善、高橋大蔵、豊田博子、黒田教裕（敬称略）
■局側4名
和田知己（尾道局長）、藤本裕輝（メディア事業本部 編成制作部長）
事務局：大塚洋平（編成制作課長）、井上雄晶（編成制作係長）

議長は、番組審議委員会長が務め、議事進行を事業者側の事務局が行った。定刻を少し遅れ、和田尾道局長のあいさつの後、次第に沿って昨年度の審議で改善提案のあった番組事項の取り組み説明を行った。続いて今年度の審議番組2本について視聴して自由討議に移った。

【和田尾道局長あいさつ】

審議いただく映像には、地域密着の番組と尾道エリア以外の広域に発信している番組もある。委員の皆さんから沢山の意見を頂戴してより良い番組作りに活かしていきたい。

【報告事項】

1. 昨年の番組審議委員会で頂いた意見をもとに改善した内容について、事務局から下記の改善事項や新たな取り組みについて説明した。
 - （1） 番組「おのみち季節の野菜・果物おすすめレシピ」
 - ① 調理中の音を活用し、料理作っている臨場感を伝えるようにした
 - ② 産地で収穫などの取材をおこない、地産地消についても伝えるようにした
 - ③ 食育を念頭にネット配信についても検討してみてもという意見に対し、尾道市農林水産課の協力で放送終了後に尾道市HPへ動画掲載するようになった
 - （2） 番組「マリンスポーツの聖地 尾道で楽しもう！」
 - ① 地図を番組内に入れる処理をおこなった
 - ② 海の安全やマナーについて、尾道海上保安部出演で啓発するようになった
 - ③ 小中学生がマリンスポーツに親しむきっかけになるように、小中学生参加の尾道マリンフェスを取材して番組に挿入した
 - （3） 総合的な学習で子ども達が頑張っているので取材してほしい
ニュース特集（5分程度の放送時間）で取材してOAをした
 - ① 重井小 除虫菊蚊取り線香作り
 - ② 長江小 地域の宝・映像制作

- (4) 国宝を数多く有する稀有な町なので、文化財などは番組で取り上げて欲しい
地域文化の継承については、ちゅピCOMの大きな使命の一つと考えており、神社を
紹介する番組「尾道神社物語」を企画し放送を開始した。

【2024年度審議番組と審議内容】

番組①：尾道神社物語 ～御袖天満宮～ 委員コメント

- ・御袖天満宮には五十五段の石段にまつわる「民話・昔話」も伝わっているので、それを紹介する事により、子どもたちも親しみを持って視聴できると思う
- ・尾道の神社仏閣は地域の人が創建して守り育てているので、地域住民の視点を番組に取り入れる事が必要。特に祭礼が地域に息づいているので、映像として残していくだけでも価値がある。神仏分離の影響が少ないので、隣接する寺も少し紹介すると良いかもしれない
- ・興味深く視聴した。シリーズ番組として継続して、市内の色々な神社を紹介してほしい
- ・テロップが小さく、明朝体なので見えにくいところがあった。
神社が大切に守られているのは、地域の人達の協力もあるので、地域住民や祭り参加者への取材やインタビューがあれば良いのではないかな
- ・ドローン映像は普段見る事が出来ない様々な角度で撮影されていて見ごたえがあった。神社の歴史的な話題を入れる事で勉強になるし、自分達の先輩が神社に関わっている事は誇りになる

番組②：特急あずさ出発進行！ ～尾道帆布編～ 委員コメント

- ・帆布の基本的な事は良くわかる作りだったが、帆布の特長や歴史を伝える部分が少し弱いと感じた。帆布の「前掛け」を映像で挿入するなど、丈夫で燃えにくい帆布の良さを伝える工夫が必要だったのではないかな？
ファッションショーなど、沢山盛り込み過ぎていた感がある。カメラの垂直・水平などが気になった
- ・帆布工場へ見学に行くシーンがあったが、広域に発信するのであれば、一般の方が見学可能かどうか？テロップで補足すれば良い。
ファッションショーは楽しく見られた
- ・タレントさんを起用して魅力ある作りになっていたが、出演者の個性か？テンションが少し低いと感じた。尾道には「干し柿」「でべら」など、沢山の話題があるので、番組を継続してほしい
- ・興味深く視聴した。帆布工場が市内に1件になった理由や、帆布製品が人気となった理由などが解れば良かった。子どもたちが帆布製品に触れる機会を作りたい

- ・藤原さんを尾道のイベントに呼びたいと思った。番組でタレントを育てて、人気が出れば、視聴者も増えるのではないかな

■審議番組以外について 委員コメント

- ・尾道の事がわかる番組が多いので、学生さん特に市外から入学した人に尾道局の番組を見せたい
デザインコースは映像作品を作っているの、色々と連携できれば良い
- ・子どもたちが地域で学ぶ「総合的な学習」の取材が少し減っているように感じるの、沢山取上げてほしい
- ・尾道市の人口減少問題など、社会的な番組も必要なのでは？
- ・CATVが問題提起していく事も重要

■事務局から 制作課長 大塚

■尾道神社物語

神社の伝承や民話を取材していきたい
祭は規模縮小などが相次いでいるため、貴重な資料としても撮影を継続したい
宮司だけでなく住民や祭り参加者へのインタビューで、そのつながりを紹介したい

■特急あずさ

広域発信番組を意識して県外の人にも解る構成にする
番組を見て、出演者に声がかかるようにタレントさんの魅力も引き出す

【藤本編成制作部長 挨拶】

沢山の貴重なご意見を頂戴したので、これらを今後の番組作りに活かして行きたい。

以上